

2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年2月2日
東

上場会社名 株式会社免疫生物研究所 上場取引所
コード番号 4570 URL <https://www.ibl-japan.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清藤 勉
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役業務執行責任者 (氏名) 中川 正人 (TEL) 0274-22-2889
兼事業グループ管理本部長
四半期報告書提出予定日 2024年2月14日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	548	△1.2	10	△43.0	25	—	20	—
2023年3月期第3四半期	554	23.8	18	—	△67	—	△76	—

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 20百万円(—%) 2023年3月期第3四半期 △76百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	2.21	—
2023年3月期第3四半期	△8.20	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	1,434	1,099	76.6
2023年3月期	1,434	1,078	75.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 1,099百万円 2023年3月期 1,078百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	850	7.0	90	54.2	90	—	80	—	8.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期3Q	9,314,590株	2023年3月期	9,314,590株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2024年3月期3Q	1,132株	2023年3月期	1,131株
------------	--------	----------	--------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期3Q	9,313,459株	2023年3月期3Q	9,313,459株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における当社グループの経営成績は、以下のとおりとなりました。

(抗体関連事業)

・診断試薬サービス

当サービスの主力製品であるELISAキットの販売につきましては、国内外ともに順調に推移しております。一方、前年同会計期間にまとめて売上計上された抗体製品や動物用体外診断用医薬品の牛海綿状脳症測定キット（BSEキット）等の売上高につきましては、当期第4四半期連結会計期間以降に計上する見込みとなりました。

・検査サービス

当第3四半期連結会計期間における当サービスの売上高は、血中リポタンパク質プロファイリングサービス「LipoSEARCH」に関連する検査で、中型案件の売上が計上されましたが、前年を若干下回る結果となりました。

・TGカイコサービス

当サービスの売上高は、ラミニン（iMatrix-511）の売上や大手体外診断用医薬品企業からの抗体受託サービスの売上が計上され、前年に比べ増加いたしました。

以上により、当事業の売上高は、545,359千円（前年同期比1.2%減）となりました。

営業利益につきましては、資本金の減少による税金コストが大幅に減少しましたが、人件費や製造コスト等が増加し、さらに、情報管理を強化するため、サーバー等の入れ替え（全額費用計上）を行った結果、前年に比べ販管費が増加しました。その結果、当事業の営業利益は、14,306千円（前年同期比52.9%減）となりました。

(化粧品関連事業)

当事業における売上高は、国内通信販売が中心で、前年並みの3,045千円（前年同期比3.2%増）となりました。営業損益につきましては、販管費の抑制を図り営業損失3,546千円（前年同期は11,472千円の営業損失）となり、前年に比べ改善されました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりです。なお、第1四半期より報告セグメントの区分を変更しております（2023年4月27日公表「報告セグメントの変更に関するお知らせ」をご参照ください）。

セグメント	売上高			営業損益		
	金額 (千円)	前年同期比		金額 (千円)	前年同期比	
		増減額 (千円)	増減率 (%)		増減額 (千円)	増減率 (%)
抗体関連事業	545,359	△6,597	△1.2	14,306	△16,053	△52.9
診断試薬サービス	455,541	△20,757	△4.4	110,378	△38,007	△25.6
TGカイコサービス	41,416	15,897	62.3	△88,868	25,901	—
検査サービス	48,401	△1,737	△3.5	△7,203	△3,947	—
化粧品関連事業	3,045	93	3.2	△3,546	7,926	—

※遺伝子組換えカイコの研究開発費は、TGカイコサービスに含めております。

以上の結果、当社グループの連結売上高は、前年に比べ1.2%減の548,405千円となり、営業損益については、売上高の減少やシステム関連コストの増加により、前年に比べ43.0%減の10,759千円の営業利益となりました。経常損益及び親会社株主に帰属する四半期純損益については、為替差益や前期貸倒損失の戻し益を計上したことや前期において損益に大きな影響を及ぼしていた関係会社の持分法による投資損失等の影響が軽微だったため、それぞれ、前年同期の67,637千円の経常損失から黒字化し、25,790千円の経常利益、前年同期の76,430千円の親会社株主に帰属する四半期純損失から黒字化し、20,588千円の親会社株主に帰属する四半期純利益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産の残高は、前連結会計年度末比0.0%減の1,434,241千円となりました。この主な要因は、現金及び預金が14,989千円、仕掛品が10,048千円、その他(投資その他の資産)が10,806千円それぞれ増加し、一方、当第3四半期連結会計年度末と前連結会計年度末での売上の増減等により受取手形及び売掛金が44,431千円減少したこと等によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、前連結会計年度末比5.8%減少し、335,036千円となりました。この主な要因は、前連結会計年度に係る諸税金の納付により税金等の未払額が大きく減少したこと等により、その他(流動負債)が13,875千円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末比1.9%増加し、1,099,205千円となりました。この主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益の計上によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日付で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	614,164	629,153
受取手形、売掛金及び契約資産	223,014	178,582
商品及び製品	43,420	44,726
仕掛品	135,987	146,035
原材料及び貯蔵品	138,606	140,943
その他	10,100	15,719
流動資産合計	1,165,293	1,155,161
固定資産		
有形固定資産		
土地	119,277	118,674
有形固定資産合計	119,277	118,674
投資その他の資産		
投資有価証券	95,225	95,058
その他	54,540	65,347
投資その他の資産合計	149,766	160,406
固定資産合計	269,044	279,080
資産合計	1,434,337	1,434,241
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,697	5,233
短期借入金	130,000	135,000
1年内返済予定の長期借入金	5,889	11,141
賞与引当金	25,166	13,182
その他	85,252	71,376
流動負債合計	252,005	235,933
固定負債		
長期借入金	99,101	90,843
退職給付に係る負債	4,614	8,260
固定負債合計	103,715	99,103
負債合計	355,720	335,036
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,029,041	50,000
資本剰余金	2,061,421	1,040,407
利益剰余金	△4,009,856	10,788
自己株式	△1,990	△1,990
株主資本合計	1,078,616	1,099,205
純資産合計	1,078,616	1,099,205
負債純資産合計	1,434,337	1,434,241

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年12月31日)
売上高	554,909	548,405
売上原価	190,794	221,869
売上総利益	364,114	326,535
販売費及び一般管理費	345,226	315,775
営業利益	18,887	10,759
営業外収益		
受取利息	991	13
為替差益	3,363	5,108
貸倒引当金戻入額	—	6,697
保険解約返戻金	4,820	249
その他	2,209	3,974
営業外収益合計	11,385	16,043
営業外費用		
支払利息	806	828
持分法による投資損失	96,557	—
その他	546	184
営業外費用合計	97,910	1,013
経常利益又は経常損失(△)	△67,637	25,790
特別損失		
投資有価証券評価損	1,108	166
減損損失	804	602
特別損失合計	1,913	769
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△69,551	25,020
法人税、住民税及び事業税	6,879	4,431
法人税等合計	6,879	4,431
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△76,430	20,588
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△76,430	20,588

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△76,430	20,588
四半期包括利益	△76,430	20,588
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△76,430	20,588
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年6月29日開催の第41期定時株主総会において、資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分について決議し、2023年8月29日を効力発生日として資本金2,979,041千円、資本準備金1,021,014千円をそれぞれ減少し、同額をその他資本剰余金に振り替えました。

また、会社法第452条の規定に基づき、その他資本剰余金4,000,056千円を繰越利益剰余金に振り替えることにより、欠損填補いたしました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金50,000千円、資本剰余金1,040,407千円、利益剰余金10,788千円となっております。

なお、これによる株主資本の合計金額への影響はありません。